

共産党議員団が行った町民アンケートによせられたご意見  
漁業組合からふれ愛センターまでの歩道では、前にデコボコをなおすような話を聞きましたがいまだに良くなっていません。年をとった人々や足の悪い人などは大変困っています。早くよくなるようにしてください。

**吉開議員が求める  
直して下さい**

**担当部長は「根本的解決には桜すべて撤去」と答弁**

担当部長は「デコボコの原因は桜の木の根であり、歩道を修繕してもなおらないと認識しています。根本的に解決するためには、基本的には桜の木をすべて撤去というふうに考えています。」と答えました。

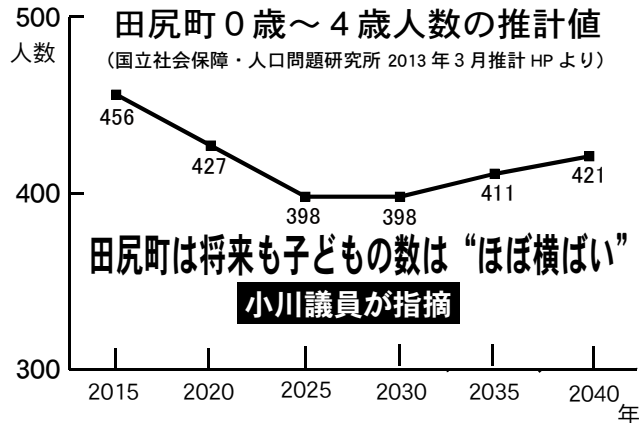
**議員全員が桜の  
すべて撤去に憂慮**

本会議終了後に開かれた会議で桜のすべて撤去について議論となりました。議員全員が、桜の撤去に憂慮を示しました。  
高木議長が代表して、議会が桜のすべて撤去に憂慮、移植できないか、意見がでていることを町当局に伝えました。

ふれ愛センター北東側の“S字の町道”の歩道



桜の根で盛り上がり、修繕された箇所



田尻町は将来も子どもの数は“ほぼ横ばい”  
**小川議員が指摘**

共産党議員団が行った町民アンケートによせられたご意見

我が家は共働きで子供は保育所へ通っています。夫婦ともに職場が遠いため、広域の保育所への送迎が時間的に難しいです。毎年町立保育所に申請し、入所できるか否かひやひやしています。自分の自治体の保育所に入れるというのは当たり前の事と思います。早く施設を増やすなど、安心して入所させる環境をつくって欲しいです。

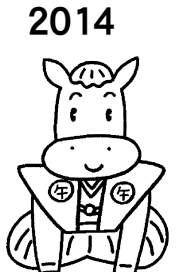
2014年夏までに5年間を一期とする「子ども・子育て支援事業計画」の作成などを条例で定めることが求められています。  
現在でも保育所100の定数に毎年1600、170人の入所希望があるなかで、すでに保育二丁と施設とのバランスを欠いています。田尻町の子どもの数は、将来も、ほぼ横ばい、です。「新たな（保育）施設はつくらない」との原町政の態度表明は、保育二丁を適正に反映させる妨げになるので見直していただきたい。  
**「新たな施設はやはり建てずに」原町長**  
原町長は「仕方ないから広域保育へ行くという方よりも、私たちのアンケートのなかで、まず広域を希望されている方も非常に多い」「新たな施設はやはり建てずに大丈夫」などと答えました。



日本共産党田尻町会議員団

小川ゆうじ よしかい育子

あけましておめでとうございます。「今年こそいい年にしたい」。みんなの願いです。消費税増税、社会保障切り捨て、原発推進、集団的自衛権行使へー。安倍政権の暴走は目に余ります。



今年もよろしくお願ひ申し上げます

しかし、民意に逆らうものばかり。その先に未来はありません。安倍政権の暴走と対決。日本共産党は、参院選での躍進を力に、暴走と正面から対決し、「国民が主人公」の政治に前進する年にするため、がんばります。

**日本共産党**

12月町議会 日本共産党議員団の主な一般質問の報告です

第11回「私の願い聞いてよ町民アンケート」に35通のご回答、感謝します

すべてのご回答と共産党議員団の対応は下記のHPに掲載しています。その一部をご紹介します。

③田尻町は、少子化のなかでも、住宅開発で子どもが増え、深刻な不況のなかで保育所入所希望も高い状態が続き、待機児も解消されていません。しかし、町行政は仮設施設などを建てずに、泉佐野市などの民間保育所で預かってもらい、差額の保育料を田尻町が負担するやり方を続けようとしています。どう思いますか？

「いい」が3通  
「よくない」が20通  
「どちらとも言えない」が9通  
無回答 3通

日本共産党田尻町支部と議員団は、議会報告と見解を発表しました。

小川・吉開

検索

ご意見・ご質問などはHPからもお願いします

なんでも相談所 465-9939

なんでも相談は  
毎週・月・水・金の  
午前10時～正午

毎月第2金曜日  
午後6時～8時  
無料 弁護士相談